大仙市立　西仙北中学校

夢咲かせよう　立志の丘で

学校通信
平成２６年１１月28日
No.29

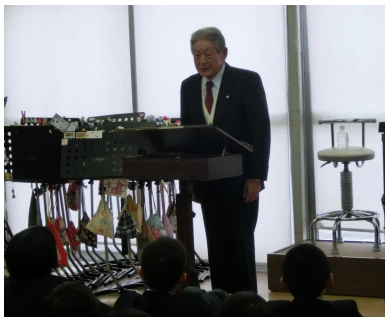
　11月中旬には降雪があり，車のタイヤをスタッドレスに替えて通勤していますが，その後，例年よりも温かさを増し，まさに小春日和の日々という今日この頃であります。
　11月は３週続けて校内授業研究会が開催され，国立教育政策研究所指定**「教育課程　美術」の公開研究会を12月２日(火)**に控え，学校全体が「学び合い」の研修を深める時期となっております。また，県外からの視察訪問団も続々とあり，授業参観後に「生徒が学習に意欲的に向かっている。先生方と生徒との関係が和やかである。」という感想をいただいております。
　３年生は，進学に向けた三者面談が始まり，連日放課後，親御さんが学校に来校され，担任の先生と面談をしております。１・２年生は，大きな大会がほぼ終わり(バドミントンの東北選抜弘前大会が年末に残っていますが)，体育館での練習も外のソフトテニス部，野球部が校内での練習に切り替え，体育館・多目的ホールと代わりばんこの練習となっています。
　通学バスは12月１日から冬時間となり，最終時刻は現状より20分早まって，午後６時40分となります。午後４時半を過ぎると薄暗くなり，バス停から自宅まで，あるいは学校から徒歩の生徒にとっては，通学に十分気を付けなければならない季節となりました。春への芽吹きは，冬の充実があってこそ成し遂げられます。今，一人一人が何を目標に生活していくのか，問われるところであります。
　それでは先週から今週にかけて行われた学校生活についてお知らせいたします。

第２回土川公民館まつり

　11月23日(日)，土川公民館で第２回土川公民館まつりが行われました。その会に本校吹奏楽部１・２年生（１９人）が招待され，午後１時からのステージで観客の皆さんに感動を与えてくれました。わずか30分間のステージ演奏でしたが，お客さんと一体となった演奏会で，最後にはアンコールがかかり，時代劇メドレーから一曲を再び演奏しました。

詩吟の会

　11月25日(火)，6校時の時間，２年生を対象に「苅柴吟詠会（かりしばぎんえいかい）」の会員４名が本校を訪問し，詩吟についての紹介並びに指導をしてくれました。
　はじめに，菅原さんより，詩吟の成り立ち，「春暁（しゅんぎょう）　孟浩然（もうこうねん）」を吟じてもらいました。そして，春暁について一緒に吟じてみましょう，ということで，菅原さんが最初に吟じ，引き続き生徒が吟じました。ここで分かったことは，詩吟には楽譜にあたる「吟譜（ぎんぷ）」があり，漢詩や俳句，詩の題名を「吟題（ぎんだい）」ということでした。



　初めて，耳にする詩吟でしたが，講師の先生方のそれぞれの思いが伝わってきました。

　配布資料の「絶句」以外の四編について，一人ずつ吟じていただきました。学校教育では，漢詩や俳句，詩には出会う機会が多々ありますが，それを吟じる機会はなかなかありません。貴重な体験をさせていただきました。
　感想発表生徒４名も，初めて聞いて，詩吟がどういうものか感じがつかめた，と述べていました。
　後日，放課後の廊下で詩吟をうなる生徒がいました。かなり印象的な会だったと推察いたします。吟詠会の皆様，ありがとうございました。

　詩吟で紹介された漢詩・俳句・和歌を紹介します。

春暁（しゅんぎょう）　　**孟浩然**

春眠暁を覚えず
処処啼鳥を聞く
夜来風雨の声
花落つること知る多少

川中島～不識庵機山を撃つの図に題す～〈頼山陽〉
　（かわなかじま　～ふしきあんきざんをうつのずにだいす～〈らい さんよう〉）

鞭聲粛粛夜河を過る
　べんせい　しゅくしゅく　よるかわをわたる
暁に見る千兵の大牙を擁するを
　あかつきにみる　せんぺいの　たいがをようするを
遺恨十年一剣を磨き
　いこん　じゅうねん　いっけんをみがき
流星光底長蛇を逸す
　りゅうせいこうてい　ちょうだをいっす

【詩訳】

上杉謙信の軍は鞭（むち）の音もたてないように静かに夜に乗じて川を渡った。

相対する武田軍は，明け方霧の晴れ間，上杉軍の大将の旗を立てた数千の大軍が突然面前に現れたのを見て驚いた。

しかしながら，無念！この十年来，武田信玄を倒すべく一剣を磨いてきた謙信は，刀光一閃のうちに信玄を切りつけたのだが，軍配で防ぐ信玄を打ちもらしてしまったのである。

白鳥は　若山牧水

白鳥は哀しからずや空の青
海のあをにもそまずただよふ

花の雲　芭蕉

花の雲　鐘は上野か　浅草か
　　鐘は上野か　浅草か

新企画　朝の集会

11月26日(水)の定例朝全校集会では，生徒会執行部が，生徒会長選挙の際に公約に掲げた「あいさつ」の飛び交う学校を具体化するために，「新あいさつ運動」を企画しました。

生徒会長から説明があり，実際にステージに執行部が上がって，やり方を説明しました。

最初に，リーダー(呼びかける人）を中心に輪になります。リーダーがその輪の生徒たちに呼びかけます。

「おはようございます」と呼びかけると全員が「おはようございます」と答えます。
「こんにちは」「こんにちは」
「さようなら」「さようなら」
「ありがとうございます」「ありがとうございます」
「失礼します」「失礼します」

これが終わるとリーダーが一人一人の名前を呼びます。名前を呼ばれた人は元気に「はい」と返事をします。

全員の名前が呼ばれて，返事が終わると「あいさつ運動」の１クールが終わります。

時間いっぱい，これを繰り返し，各学級の生徒会執行部が一番よかった班を壇上に上げて，模範をしめしてもらう，というのが来週行われるようです。

形から入るあいさつ，ですが，あいさつをするときにきちんと頭を下げて「礼」をしている生徒がほとんどです。言葉は単なる言葉ではなく，その言葉に伴った態度が身についていることが分かりました。「あいさつ」を何度も繰り返すことによって，心が少しずつ豊かになっていく様を見ることができました。

3年A組　3年B組　校内授業研究会

11月26日(水)５校時に指導主事の先生方をお招きして，研究授業が次のように行われました。

３年Ａ組　数学　佐々木慎太朗教諭，
　　瀬田川恵子教諭（ＴＴ）
３年Ｂ組　国語　今野悦子教諭

３年Ａ組では，「四角形の４つの中点を結ぶ活動を通じて，三角形と比の定理の考えを発展させて，中点連結定理の性質を理解することができる。」でした。

難解な問題提示ではありましたが，なんとか解決に到達しました。

３年Ｂ組では「他の意見との交流を通し，自分の選んだ歌集の魅力について，根拠を明確にして自分の考えをもつことができる」で，「万葉・古今・新古今の魅力を語ろう」でした。自分の好きな歌をグループで紹介していました。

◎　草弥杯バレーボール大会　ベスト８

11月22日～23日仙北ふれあい体育館
・予選リーグ　１勝１敗
　西仙北●０(20-25,19-25) ２〇豊成
　西仙北〇２（25-19,22-25,25-20) １●平和
・決勝トーナメント一回戦（準々決勝）
　西仙北●０(10-25,16-25) ２〇太田

◎　バスケットボール優秀選手奨励賞
本間紗斗さん　受賞おめでとうございます。

11月22日，23日に今年度の秋田県新人中学校バスケットボール大会が秋田市で開催されました。2日目に，本校の**本間紗斗さん**が，秋田県バスケットボール協会から，優秀選手奨励賞を受賞しました。